
寒冷地形談話会通信(メール版)

2000年度 第2号 2000.7.3 発行

///2000年度 第2号目次///

- (1) 寒冷地形談話会例会のおしらせ
- (2) 夏の学校のお知らせ
- (3) 会費納入のお願い
- (4) 事務局からのお願い

・寒冷地形談話会例会のおしらせ

予定より遅くなりましたが、今回の例会は7月15日(土曜日)15:00から明治大学駿河台校舎リバティータワーにて行うことになりました。

日時:7月15日(土)15:00～

場所:明治大学駿河台校舎リバティータワー 19階 119H 教室

発表者:小松原 琢(地質調査所 環境地質部 環境地質研究室)

「地質図作りに関係してみて」

:夏の学校についての説明

交通機関:

(1) JR 中央線・総武線で御茶ノ水駅(御茶ノ水口)下車

営団地下鉄千代田線の新御茶ノ水駅下車

明大通りを南に 200m ほどで,明治大学のリバティータワーです.

(2) 地下鉄半蔵門線と都営三田線・新宿線の神保町から徒歩 5 分

会場案内: 明治大学駿河台校舎リバティータワー 19階 119H 教室

19階へは,直通エレベーターがないため,17階で大学院専用エレベーターに乗り換えしていただき,19階で降りていただくこととなります.また,例会終了後,懇親会を”アミ”にて予定しております.

・夏の学校のお知らせ

夏の学校の開催日時が決定したので,お知らせいたします.今回の案内者は明治大学非常勤講師の長谷川裕彦氏で,『笠ヶ岳周辺の氷河地形』です.

巡検では笠ヶ岳の氷河地形観察がメインとなります.また,案内者の長谷川氏ほか数名は下山後は蒲田川左股に入り,氷成堆積物(ティル)の観察及び記載を行います.こちらは日程に余裕のある方みのオプションとなりますが,近年,氷成堆積物の認定およびその基準についての議論が盛んに行われており,日程に余裕があり,氷成堆積物に興味のある方はこちらにも参加なされることをお勧めします.

なお,現地での活発な意見交換を行い夏の学校をより意義のあるものにするためにも,数多くの方々のご参加をお待ちしております.

また,夏の学校についての詳しい説明会は,7月15日の例会時にあわせて行う予定ですので,参加を希望なされる方,例会にご出席なされることをお勧めいたします.

夏の学校の予定と参考文献は以下のようになります.

寒冷地形夏の学校 2000:『笠ヶ岳周辺の氷河地形』

場所: 笠ヶ岳周辺

案内者:長谷川裕彦(明治大・非), 青山雅史(都立大・院)

日程:8月23日(水)～25日(金) 2泊3日

オプション 8月26日(土)・27日(日)

23日

9:00 笠新道入口発～笠新道～杓子平圏谷～笠ヶ岳山荘幕営場
(テント泊)

24日

笠ヶ岳山荘幕営場(テント泊)～打込谷右俣下降～二俣
～左俣の露頭観察～右俣～笠ヶ岳山荘幕営場
(テント泊)

25日

笠ヶ岳山荘幕営場(テント泊)～抜戸岳～秩父平圏谷～日独岩
～大ノマ乗越～ワサビ平(解散)

オプション

解散後, 蒲田川左俣谷に入山. 水鉛谷出合 BC(テント泊)

26日・27日

左俣谷, 本谷底堆石の露頭観察

注意事項

打込谷では沢登り用の足回りが必要です.

テント・食糧・火器・燃料等は各自で準備してください.

笠ヶ岳幕営場の水場が涸れている場合は, 笠ヶ岳山荘で水を購入する必要があります.

オプションの左俣谷の下山は, 場合により28日になる可能性があります.

見どころ

杓子平圏谷:登山道沿いでの端堆石の観察.

打込谷:二俣期(25ka)底堆石・中央堆石の露頭観察(AT 発見露頭)

秩父平:後退堆石群(長谷川)か? 岩石氷河(青山)か? 未解決

の地形観察. 堆積年代は約 11ka(青木). 後氷期の秩父沢の谷頭侵食による秩父平圏谷の争奪.

日独岩:大規模な羊背岩(シュビント発見)と, その上面の美しい鯨背岩・羊背岩の観察. 氷河からの開放年代は約 19ka(青木).

左俣谷(オプション):本谷底堆石(水鉛谷期;最終氷期前半の亜氷期)を構成する様々な層相のティルの観察. ワサビ平期(M.I.S.6?)ロジジメントティル, 最終間氷期以降の融氷流水堆積物?, 水鉛谷期ティルの層序.

参考文献

長谷川裕彦(1992):北アルプス南西部, 打込谷の氷河地形と氷河前進期. 地理学評論, 65A, 320-338.

長谷川裕彦(1993):北アルプス南西部, 秩父平周辺の氷河地形発達史. 駿台史学, No. 87, 94-114.

長谷川裕彦(1994):北アルプス南西部, 蒲田川左俣谷の氷河地形発達史の再検討. 日本地理学会講演予稿集, 45, 42-43.

長谷川裕彦(1996):北アルプス南西部, 笠ヶ岳周辺の氷河・周氷河地形発達史. 地理学評論, 69A-2, 75-101.

長谷川裕彦(2000):北アルプス南西部, 蒲田川左俣谷に分布するティルの堆積構造と成因分類. 日本地理学会発表要旨集, 448-449.

青木賢人(2000):氷河地形編年に関わる新しい年代測定法. 日本地理学会講演予稿集, 57, 132-133.

青山雅史(2000):カール内のモレーンと岩石氷河の区別. 日本地理学会講演予稿集, 57, 130-131.

原山 智(1990):『上高地地域の地質』, 地域地質研究報告(5万分の1地質図幅), 地質調査所, 175p.

シュビンド, M. (1936) : 笠ヶ岳山脈と抜戸岳付近の羊背岩, 地理学評論, 12, 438-445.

式 正英(1970) : 高山地域の河川上流域における堆積段丘の種類と気候段丘の類別. 研究業績報告, 2, 8-21.

式 正英(1975) : 岩石氷河, 気候段丘の地形的特色と意義. 式 正英編:『日本の氷期の諸問題』, 古今書院, 57-71.

五百沢智也(1979) : 『鳥瞰図譜・日本アルプス』, 講談社, 190p.

交通機関(行き) :

< 高山行きの夜行バス(新宿ー平湯温泉ー高山)利用の場合 >

夜行バスは, 7/20~8/31 までの季節運行で(京王電鉄), 予約が必要です.

新宿高速バスターミナル 23:00ー平湯温泉 4:50ー高山 6:00ー平湯温泉 7:00ー新穂高温泉 7:33

< 鉄道利用の場合 >

上野 23:54(急行能登号)ー富山 6:01/6:03ー

(高山本線)

猪谷 6:56/6:58ー神岡大橋 7:27/7:32ー新穂高温泉 8:25

(神岡鉦山鉄道)

(バス)

交通機関(帰り) :

新穂高温泉 16:35ー平湯温泉 17:13/17:25ー新宿高速バスターミナル

(濃飛バス) (京王高速バス, 要予約) 22:00

日程等のご都合がお有りとは思いますが、皆様のご参加をお待ちしております。

・会費納入のお願い

今年度の会費の納入をお願いします。会費は前年度と同じく1500円です。納入は郵便局の振り込みをお願いします。振り込み用紙に以下の口座番号を記入してご納入ください。

寒冷地形談話会 00100-9-171342

1,500円/年です。

・事務局からのお願い

今年度の事務局は明治大学が担当することになりました。例会での発表を希望される方や、住所やEメールアドレス、所属の変更がございましたら、お手数ですが事務局までEメールまたは葉書でお知らせ下さい。また、今まで郵送により寒冷地形談話会通信をお受け取りになっていた方で、通信の受け取りをEメールのみでおこなう「メール会員」への移行を希望される方も、事務局までお知らせ下さい。なお、電子メールが使用可能な方は、経費削減と事務作業の軽減のため、「メール会員」への移行にご協力下さるようお願いいたします。メーリングリスト、ホームページに関する業務は、旧事務局の東京都立大学が今年度も引き続き担当します。

事務局: 〒101-8301 東京都千代田区神田駿河台 1-1

明治大学文学部地理学教室内寒冷地形談話会事務局

TEL: 03-3296-4545(内線 2808)

E-mail: amaizawa@kisc.meiji.ac.jp

URL: www.comp.metro-u.ac.jp/~pukuun/kanrei/
